

ローズマンブリッジの25

全40口 | 1口75万円 (総額3,000万円)

提供 **ノーザンファーム** 生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



G71

ミスターメロディ × ローズマンブリッジ「メス」

*ミスターメロディ
Mr Melody
鹿 2015

メス
鹿毛

2025.2.11 生

ローズマンブリッジ
黒鹿 2010

スカットダディ
Scat Daddy
黒鹿 2004

トラスティレイディ
Trusty Lady
鹿 1998

ディーブインパクト
鹿 2002

*サミットヴィル
Summitville
鹿 2000

*ヨハネスブルグ

Love Style

Deputy Minister

Klassy Kim

*サンデーサイレンス

*ウインドインハーヘア

Grand Lodge

Tina Heights

*ヘネシー

Myth

Mr. Prospector

Likeable Style

Vice Regent

Mint Copy

Silent Screen

*クールアライヴナル

Halo

Wishing Well

Alzao

Burghclere

Chief's Crown

La Papagena

Shirley Heights

Catina (1)

FAMILY | 母系

母の父 ディーブインパクトは早産産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファースト レイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、プレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 ローズマンブリッジ(10 ディーブインパクト)2勝。産駒

エイボンクリフ(18牝鹿*ハービンジャー)1勝

ウインターセット(19牝鹿*ヘネシー)入着、兵庫(公)1勝

ドゥアイズ(20牝鹿 ルーラーシップ)2勝、洛陽S-L(芝1600m)、札幌2歳S-G3 2着、クイーンC-G3 2着、リゲルS-L 2着、コスモス賞-OP 2着、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1 3着、ターコイズS-G3 3着、ヴィクトリアマイル-G1 4着、クイーンS-G3 4着、桜花賞-G1 5着、阪神牝馬S-G2 5着

レインボーブリッジ(21牝鹿 リオンディーヌ)入着、東海(公)3勝

コ罗纳ドブリッジ(23牝鹿*ベンバトル)2勝、エリカ賞(芝2000m)、

祖母 *サミットヴィル Summitville (00 Grand Lodge)英国産、英3勝、メイヒルS-G3、Dick Hern Fillies' S-L、サンチャリオットS-G1 2着、プリンセス ロイヤルS-G3 2着、同4着、ダリアS-G3 2着、Pipalong S-L 2着、Sweet Solera S-L 2着、英オークス-G1 3着、ヨークシャー オークス-G1 3着、ミドルトンS-G3 3着、リリー ラングトリーS-G3 3着、ゴールドデン ダフォイルS-G3 3着、Hoppings S-L 3着、愛伊入着、ノーブレスS-G3 2着、リディア テシオ賞-G1 4着。産駒
シンギュラリティ(牡 ダノンシャンティ)4勝、フォーチュンC、栄特別
ヴィアラ(牝 ディーブインパクト)入着。産駒

ルークズネスト(牡 モーリス)2勝、ファルコンS-G3、シンザン記

念-G3 2着、ポートアイランドS-L 2着、スワンS-G2 4着、

ベルウエザー(牡*ニューイヤーズデイ)4勝、伊丹S、

ペコリーノロマーノ(牝 ロードカナロア)3勝、有松特別、つわぶき賞

曾祖母 ティナ ハイツ Tina Heights (95 Shirley Heights)英1勝。産駒

ワールドリー ワイズ Worldly Wise:愛6勝

四代母 カティナ Catina (85 Nureyev)愛1勝、Athasi S-L 2着。**ラフェルベルガー** Raffelberger (ゴルデネ バイチェ-G2)の祖母

POINT | ポイント

母系は時間をかけてしっかりとしてくるタイプが多く、成長とともにフレームは広がり、筋肉量が増す傾向にあります。本馬もまた、現時点での馬体のまとまりやバランスの良さから、成長期を経て完成度を高めていくタイプと考えられます。コンパクトゆえに脚元への負担を軽減しつつ、手先の軽さと機動性に優れた動作が可能で、回転数を稼ぐ鋭いフォームは短めの距離でこそ真価を発揮するでしょう。今後の厳しい鍛錬で力強さが伴うことにより、父譲りのスピード能力はさらなる高みへと到達するはずで、母系由来の確かな成長力も加味すれば、いずれ大仕事をなし遂げてなんら不思議ありません。